



市では、平成24年度から「協働のまちづくり推進事業」として、地域の皆さんと協力しながら、各小学校区で協働のまちづくり事業の取組みを推進しています。

この「協働のまちづくり推進事業」は、市民の皆さんが主体の「校区協働のまちづくり組織」を設置し、具体的な事業に取り組むことで、地域課題の解決と地域活動の活性化の推進を目指すものです。

現在、各小学校区で、「校区協働のまちづくり組織」が設立され、具体的な取組みが進んでいます。今回は、「三国小学校区」と「小郡小学校区」の取組みを紹介します。

三国小学校区協働のまちづくり準備会の取組み

平成24年12月に発足した三国小学校区協働のまちづくり準備会は、校区区長会を中心に自治公民館長、民生委員・児童委員、みくにっこアンビシャス広場委員長、市民会議校区指導員、校区公民館長が役員となり、三国小学校区の地域課題の解決と地域活動の活性化を目指した取組みについて、協議・検討を重ねてきました。

こうした活動を広く三国小学校区の住民に知ってもらうとともに、小郡市の地域自治の現状や協働のまちづくりの必要性について説明する機会として、11月16日に第1回全体会を開催し、三国小学校区で活動するさまざまな団体の代表者62人が参加しました。



三国小学校区 協働のまちづくりの目的

三国小学校区の9つの自治区が一致協力して、子どもから大人、高齢者まで世代が途切れることなく、仲良く扶(たす)け合うことで、楽しく安全に安心して暮らせるまちをつくりあげる。

全体会では、三国小学校区協働のまちづくりの目的(左記)や準備会規約、組織体制の説明後、活発な意見交換を行いました。

野口憲治会長は「役員会で協議・検討してきたことを、やっと三国小学校区の皆さんにお知らせすることができるようになってきた。今からが本当のスタートです。今後は三国小学校区の皆さんの一致協力のもと、具体的な活動をしていくことでさらに協働のまちづくりへの理解を深められると思っています。自分たちのまちを自分たちでつくっていきましょう」と今後の抱負を述べました。

三国小学校区協働のまちづくり準備会 第2回全体会のお知らせ

- 日時 1月25日(土)／午後6時～
- 会場 ふれあい館三国

※三国小学校区の皆さんはどなたでもご参加いただけます。
ぜひご参加ください！当日受付も可能です。

- 内容
 - ①小郡市協働のまちづくりについて
 - ②三国小学校区協働のまちづくりに関するアンケートについて
 - ③三国小学校区協働のまちづくり協議会について ほか



小郡校区協働のまちづくり準備会の取組み

今回は青少年育成部会の主催事業として取り組まれた「おごおりっ子通学合宿(11月17～19日)」の活動を紹介します。

～おごおりっ子通学合宿～

小学校4～6年生の子どもたち17人が親元を離れ、小郡交流センターに宿泊まりしながら、学校に通う生活を体験しました。通学合宿は、料理や掃除など身の回りのことを自分で行い、規則正しい生活習慣の定着、自主・自立性の育成、集団生活の中での協調性の向上などを目的としています。

～地域で子どもを育む～

多くの地域の人たちがスタッフとして参加しました。子どもたちと料理を作ったり、勉強を見たり、また、地域の人で子どもたちが入浴させてもらう「もらい湯」などさまざまなサポートで子どもたちの体験を見守りました。この通学合宿をとおして、普段は地域の人と接することが少ない子どもたちと顔見知りになり、地域の新しいつながりができました。



いってきま～す!



食事の後片付けも自分たちで! 食器洗いがんばるぞ!



早起きしてみんなでつくった朝ご飯はとってもおいしかった。



みんなで計算しながら食材を買いました。やりくりは大変よね～



地域の人と一緒に夕食。自分でこねたハンバーグはとってもおいしかった!

子どもたちの感想

- ・この通学合宿で家事の大変さや、今までお手伝いをしていなかったことに気付いたので、これからはもっとお手伝いや人の役にたつことをしたいと思った。
- ・もらい湯は本当に緊張したけど、優しく接してくれてとても楽しかった。
- ・最初は知らなかった子とも、自然と仲良くなり、嫌なこととかも忘れて自然と笑えて楽しかったし、いつもより食事がおいしかった。あと1週間くらい長く通学合宿をしたいと思った。

地域の人のお宅での「もらい湯」。緊張したけど、優しく出迎えてくださいました。



通学合宿での1日

起床	6:00
朝食作り 朝食 片付け	6:15
登校	7:40
学校	8:20
下校	16:30
学習	17:00
夕食作り 夕食 片付け	18:00
もらい湯	20:00
清掃・就寝準備	21:30
就寝	22:00